

抄鳴雷

顔見知りな

のじり目も合わ

せない。街や

電車の中で出

くわす自分勝

手な振る舞い。ムカひハ

相手にかかむるいじやなく

不愉快な時間は過剰にして

まじ。いじやが「罪むい」子

供を「デニス」親しませな

がらん、あらん、いしの仕立、礼

儀作法、スポーツマンジ

ツペを身に付けむいむら

とじり試みが始まる▼財

団法人日本テニス協会

(033・334801・233)

21(が幼稚園児)年長

組)と小学生を対象に開

く「マナー・キッズデニ

ス教室」だ。今年は二十

都道府県、二百一二百五

十のモデル幼稚園・小学

校で開催準備を進めてい

る▼小ねら「コートで低い

ネットを挟み、子供用ラ

ケットでスポーツボール

を打つのがキッズデニ

ス。協会派遣の指導者が

技術を教える一方、あい

さび、自己紹介などの基

本マナーを指導する▼な

ぜ、テニスとしてしげが結

び付へのか。キーマンは

協会の幼稚園・小学校テ

ニスプロジェクト部会長

を務める田中日出男さん

(大)。長年の会社勤めで

の経験、近への学校での

見聞などから「幼児期の

しつけとしていじり大事なこと

が戦後なおおいらにされて

きたいじりがマナーの乱れ

の「因」と痛感した▼早

大庭球部主将だった田中

さんは一九九六年から同

部で小学校テニス教室を

始め、ボランティアで協

会の仕事に携わるように

なり三年かかって計画実

現いじり着けた。今、問

い合わせの電話が殺到し

てくる。いじり。